



天女山ヒルクライム

H 2 7 年 1 0 月 2 4 日

山下 貴大 2015 年 10 月 27 日

・10月24日 出発前の様子



・10月24日 10:00～甲斐大泉駅よりヒルクライムスタート

甲斐大泉駅から国道の交差点まではパレード走行。交差点を曲がってからがスタートとなります。全長4.6 kmの坂道を頂上の天女山まで登り切りますが、スタート直後の2.2 kmは勾配の急な坂道が続く上、酸素が薄くなり酸欠になりながら頂上を目指しました。私はEグループとして(10:10)出走致しました。タイムは28分35秒、全体としては、一般部門40名中20位で完走させて頂きました。前回天女山ヒルクライムの5位の方とほぼ同タイムとなりました。栄える会・会頭 樋上雅一先生はBグループとして(10:02)出走されました。タイムは39分08秒、シニア部門10名中5位で完走されました。二人とも山頂までは足をつかずに登り切ることが出来ました。

・個人の感想

今年度の天女山ヒルクライムに出場させて頂き、誠にありがとうございます。頂上までの道のりは険しく酸欠になりながらも苦しさ楽しさを両方味わいながらゴールすることが出来ました。スタート直後に先行者の変速機に異常があり走行できずに困っていた方がいましたが、今回のヒルクライムはレースでもあり、仲間と共にてっぺんを目指す事を目的としていたので、急ぎ直して差し上げて、その方と共に登り切ることができました、参加者のエネルギー満ち溢れる笑顔が忘れられません。本当に達成感のある一日となりましたことを心から感謝致します。総裁・谷口雅宣先生に天女山山頂でお声を掛けて頂き、これからも頑張ってください！！とお言葉を頂き、自転車を通して通勤・通学その他あらゆる場面で自転車を有効活用し、生長の家が掲げる“炭素ゼロ”運動の一端にこれからも協力させて頂きたいと決意致しました。

